

バレンタイン・カフェ 移転リニューアルオープン

～ 有限会社 ワイズ・コーポレーション ～

《康生の地で・・・ 視点の提案》

中町に出店していた時から、「いつかは康生の地で商売を」との思いをずっと温めていました。昔から知り合いが多いことに加え、新しいものと古いものが混在した宝の山のような街で、とても魅力を感じていました。例えば店で使っている器や器具、康生の街中で調達したものがほとんどです。

有名な陶磁器メーカーのノリタケと100年以上の付き合いがある老舗のお店等、ちょっと視点を変えるだけで味のある店が多くあります。

《アナログ再発見》

時代がつくりあげてきた“アナログ”と“手作り”が今回のお店のテーマです。20年来グラフィックデザインを手掛けてきましたが、デジタル化が進めば進む程、様々なことが画一化され面白味に欠けると感じていました。その点この店は、シャッターの閉まりが悪かつ



窓から空が見渡せます。康生の街には、意外と電線が少ないんですよ！

代表者：鈴木正義 氏
岡崎市康生通西1-3 COINビル1階
(0564) 28 - 8755
営業時間 / AM11:00 ~ PM8:00
定休日：毎週水曜日

たり店の中に段差があったりと、不都合な部分が多分にあります。しかしそんな部分にふれる度、デジタル化による効率化の影で忘れ去られた豊かさを実感できます。

また今回の店は道路に面したつくりになっています。イスに座りながらお茶をしていると、道を行き交う人々や移り変わる雲の動き等窓越しに眺めることができ、街と一体化し自然とつながっている店を実感していただけます。

《まちへの思い》

康生の地に拠点を構え日々生活する中で思うことは、「古いものは残して欲しい」ということです。もちろん改修等が必要な部分もありますが、“新しいものが全て良い”わけではなく古いものを残した“街のリサイクル”を行い、かっこいい康生を目指して行きたいですね。実際にこの地で商売を始めてみて、店同士のつながりをはじめとし様々な可能性を感じています。和菓子と洋菓子のコラボレーションの提案をいただいたり、今後が楽しみです。



康生の街を一望